

知事にとって最も大切な仕事

知事に就任して早くも1年3ヶ月が過ぎました。県民の皆様や県議会のご理解もあり、前知事時代に計画されていた大型公共事業の見直しや私立高校の授業料の実質無償化等、多くの公約を達成することができました。奈良新聞社が実施した世論調査でも、私を「評価する」と回答したのは47.1%で、「評価しない」の35.7%を11.4ポイント上回りました。

さて、知事にとって最も大切な仕事は何でしょうか。それは、「正しい判断をすること」です。正しい判断さえできれば、実務は県職員が確実に遂行してくれます。そして、正しい判断をするために重要なのは、正しい判断基準を持ち、そこからぶれないということです。私にとっての判断基準は、「現在及び将来の奈良県民と奈良県のためになるかどうか」の一点です。当たり前のことですが、これをないがしろにし、次の選挙で当選することを優先したり、あつれきの少ない楽な道を選んだりしがちなのが政治家の常です。さらに、正しい判断をするために、私は古今東西の歴史に学ぶと共に、最新の情報を収集することを心掛けています。残り3年を切った現任期中、これを実践し続けていきます。



奈良県知事
山下 真

毎月11日は人権を確かめあう日

人権 コーナー



「ワンワンのシール」

「あ、ワンワン!」でも、あれれ?どこにも犬の姿はありません。よく見ると娘の指さす方に、犬のシールが。我が家のなじみのスーパーの入り口で補助犬シールに初めて気付いた瞬間でした。それ以来、買い物たびに同じ会話の繰り返しでした。

補助犬とは、盲導犬・聴導犬・介助犬のことです。シールの掲示は、「補助犬との入店を歓迎する」の意味ではありません。「身体障害者補助犬法」(2002年)で、公共施設や公共交通機関、大勢が利用する商業施設・飲食店・病院などは、補助犬の同伴を拒んではならないのです。

では、シール掲示は何のためでしょうか?それは、補助犬の同伴は利用者の当然の権利だと、従業員全員が理解してい

るとい「店の意思表示」なのです。誰にでも利用しやすい店を心がける事業者の姿勢は、安心感を与えてくれます。

あれから10年。店に補助犬シールがなくなっていました。聞いてみると、「当然の対応なので、掲示はしていない」とのことでした。みんなが安心して暮らせる場所とは、どんな場所でしょうか?きっと、掲示がなくても当然のように過ごせる場所ではないでしょうか。

今月のポスター



葛城市立富麻小学校6年
山口 衣吹さん



天理市立前栽小学校5年
モンモンさん

テレビ番組(奈良テレビ)

県の情報はこちらでもご覧いただけます



ならフライデー9 生放送
毎週金曜 20:57~21:57



県政フラッシュ
毎週日・火曜 21:54~22:00



Origin~私の原点、奈良~
8月10日(土) 21:00~21:15

過去の放送番組はYouTubeチャンネルからご視聴いただけます。 YouTube 奈良県公式総合チャンネル



県政ラジオ番組 ~県政NEWSなら~

ならどっとFM
(78.4MHz)
毎週月・木曜 11:15~
[再]18:20~

FMハイホー
(81.4MHz)
毎週月・木曜 11:55~
[再]16:25~

FM五條
(78.0MHz)
毎週月・木曜 11:30~
[再]18:00~

FMヤマト
(77.5MHz)
毎週月・木曜 11:55~
[再]18:55~

FMまほろば
(79.5MHz)
毎週月・木曜 10:55~
[再]16:55~

SNS

Facebook
まるごと
奈良県



X
奈良県
公式



LINE
奈良県
公式



奈良県広報担当
VTuber
『奈々鹿』



県民お役立ち
情報コーナー
パンフレットなどを配置しています

県庁舎食堂(奈良市) 県産業会館(大和高田市)★ 県橿原総合庁舎(橿原市)★
県立図書情報館(奈良市)★ 市町村会館(橿原市) 吉野町中央公民館(吉野町)★
★印のある場所および県庁舎屋上階には、専用紙で県政に関してのご意見・ご提案をお寄せいただく「県政ポスト」も配置しています。

図 県広報聴課

☎0742-27-8326
FAX 0742-22-6904